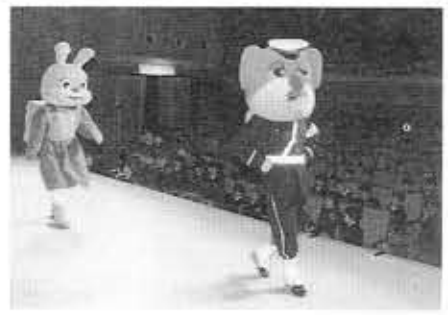
◎向日市民憲章◎
1　住みよいまちを力を合わせつくりましょう
1　きれいな緑と水と空を守りましょう
1　働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
1　すぐれた教育と文化を育てましょう
1　明るいくらしと福祉のまちをきずきましょう

広報向日市

No.568
平成6年(1994年)2月15日
◎発行　向日(むこう)市役所(京都府向日市寺戸町中野20)
◎編集　秘書広報課　◎電話　075(931)1111

楽しく学んだ交通ルール

就学前児童交通安全教室
ぼくとわたしの 交通安全



横断歩道の渡り方など、ぬいぐるみ劇を見て学びました

「横断歩道を渡ります」「信号をきちんと守ります」。子どもたちの元気な声が響きました。

この春、小学校に入学する児童を対象に、交通安全教室が、このほど市民会館ホールで開かれました。入学を控えて希望に胸ふくらむ園児ら約500人が参加しました。

この教室は、小学校に入学すると、登下校など自分たちだけで出歩くことが増えるため、基本的な交通ルールを身につけてもらおうと、毎年この時期に行っています。

子どもたちは、婦人交通指導員と地域交通委員のみなさんが演じるぬいぐるみ劇などを通じて、楽しみながら交通ルールを学びました。

交通安全宣言　成安幼稚園の3人が「道路では遊びません」「車のかげから飛び出しません」と、力強く誓いました

道路は危険がいっぱい
入学までに通学路の確認を

ま新しいカバンに黄色い帽子は新一年生の象徴。そんなかわいい一年生が昨年京都府下で221人交通事故にあっています。これは、幼児期をはるかに上回る数字です。

本来、幼児期に十分な歩行体験を積み重ねるべきですが車中心の生活が大半を占め、小学校に上がって初めて、自分の判断で歩かなければならず、親が思う以上に危険がいっぱいです。

☆交通安全チェックポイント

一、心に動揺を与えない

「忘れ物」「ちこく」などは子どもにとって大敵です。日頃落ち着いている子どもでも思わぬ行動をとります。心の平静を保つ言葉かけを忘れずに。

二、子どもの背丈になって

大人は見通せても、子どもは全く見えないのが道路のキ・ケンです。通学コースを子どもの目の高さでキ・ケンを見つけ、子どもの気持ちになって指導しましょう。

交通ルールをしっかり知っている一年生ですが、行動はまだまだたよりないものです。知っていることをできることとするために親子でしっかり歩いてみましょう。

向日町警察署婦人交通指導員
大西美弥子さん　樋口眞江さん

公民館 クラブ サークル 学習発表会　入場無料

展示の部

鶏冠井公民館	2月19・20日（土・日）
物集女公民館	2月26・27日（土・日）
中央公民館	3月5・6日（土・日）
上植野公民館	3月12・13日（土・日）
森本公民館	3月26・27日（土・日）

開催時間
土曜日…午前10時～午後4時
日曜日…午前10時～午後3時

日ごろの練習の成果をぜひご覧ください

お問い合わせ　中央公民館　☎932－3166

舞台発表の部

3月6日(日)
午前9時30分～午後4時
市民会館ホール

1.	謡曲・仕舞	(9：35～10：25)
2.	詩吟	(10：25～11：15)
3.	歌謡・民謡	(11：15～12：00)
4.	舞踊	(13：00～14：20)
5.	合唱	(14：20～14：30)
6.	体操	(14：30～15：55)